



(福井)

流約百mの左岸で、以前から須恵器・陶磁器片多数と製塩土器一点が採集されていた。木簡は、清水中学歴史部員が同地点の水際砂層表面を調査中に土器片とともに発見した。発見地点は、流水の影響を受けやすく、土層の堆積が不安定である。また、対岸は、古代荘園で著名な東大寺領道守荘の南

福井・日野川朝宮橋下流

- 1 所在地 福井県丹生郡清水町朝宮（日野川河川敷）
- 2 調査期間 一九八二年三月
- 3 発掘機関 清水中学歴史部員が表採
- 4 調査担当者
- 5 遺跡の種類 不明
- 6 遺跡の時代 不明
- 7 遺跡及び木簡出土遺構の概要